

お礼とご報告

初めまして、私はアフリカのマラウイ共和国で青年海外協力隊として活動しています古賀誠二と申します。このたびはリコーダーと鍵盤ハーモニカを寄付して頂き誠にありがとうございます。寄付して頂いたリコーダーと鍵盤ハーモニカは私の活動先であるムペンバ青少年更生施設で活用させて頂いています。

これまで施設に楽器の類はありませんでした。今回リコーダー23個と鍵盤ハーモニカ16個の寄付を頂き、生徒たちはとても喜んでいきます。生徒達は毎日、休み時間になるとリコーダーと鍵盤ハーモニカを使って国歌の演奏の練習をしています。このお礼とともにマラウイとムペンバ青少年更生施設の紹介をさせてください。

【マラウイについて】

マラウイはアフリカ大陸南東部に位置する国です。人口は約1600万人、国面積は約12万km²で、これは北海道と九州を合わせた面積

アフリカ大陸



とほぼ同じです。マラウイにはマラウイ湖という世界遺産にも登録されている大きな湖があり、国土の約20%を占めています。公用語は英語とチェワ語です。マラウイの人口の約8割近くが小規模農家として農業に従事しています。主食はトウモロコシ、主要輸出品はタバコです。一人当たりのGNI（国民総所得）は毎年世界最低レベルで推移しており世界の最貧国の一つとされています。

【ムペンバ青少年更生施設について】

ムペンバ青少年更生施設はマラウイ第二の都市ブランタイヤにあります。マラウイの首都は中部のリロングエ、ブランタイヤは第二の都市で南部に位置します。ムペンバはブランタイヤから約20キロ程南下したところにある自然豊かな町です。そこにムペンバ



青少年更生施設があります。ムペンバ青少年更生施設はマラウイで

犯罪を犯した7歳から15歳までの少年少女が収容されている更生施設です。現在約20名の生徒が生活しています。施設の周りに塀などはなく、広々とした田園地帯の中に施設があります。

生徒たちが犯した犯罪は様々ですが大半が盗みです。生徒たちは通常この施設で約2年～4年間生活し更生したと判断されると卒業し親元へ帰っていきます。生徒たちは午前中に施設内で通常の小学校と同様のカリキュラムの授業を受けます。午後は農作業の手伝いや食事作りのための薪集めなどをします。その他の時間はサッカーなどのスポーツをしています。



(※ 生徒たちの様子の写真を添付していますが、プライバシー保護の観点及び施設の規則により生徒が特定できる写真は掲載できませんでした。ご理解いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。)

【リコーダーと鍵盤ハーモニカの贈呈】

2016年12月11日にリコーダーと鍵盤ハーモニカの贈呈式を行いました。施設の教頭先生と教育主任の先生が代表してリコーダーと鍵盤ハーモニカを受け取りました。生徒たちは大喜びで贈呈式の後にはグラウンドで日が暮れるまでリコーダーと鍵盤ハーモニカの練習をしていました。生徒以外の施設職員もリコーダーと鍵盤ハーモニカに触れるのは初めての様子で興奮気味に生徒と一緒に演奏を楽しんでいました。



私は生徒たちが笑顔でリコーダーと鍵盤ハーモニカを演奏する姿を見ていると、「犯罪少年」という言葉は想像もできません。実際、生徒たちは優しい心を持った素直な子供たちばかりです。今後、生徒たちがリコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏などの音楽活動を通して更生し、笑顔で施設を卒業できるように私もサポートしていきたいと改めて思いました。



NPO法人エコライフはままつ様から寄付頂いたリコーダーと鍵盤ハーモニカは、今後、きちんと施設の施錠設備のある倉庫で管理することになっています。これから大切に使っていきます。本当にありがとうございました。

(報告者)

青年海外協力隊 平成26年度2次隊

青少年活動

古賀 誠二 